

村民スキー大会の

お知らせ

第十回中品村民スキー大会を
左記により開催いたします。豊
富な雪をスキーで楽しみ、なが
い冬を健康で過しましょう。
初心者も大歓迎です。みなさん
さそいあって多数ご参加くだ
さい。

10

(1)日時 三月七日午前九時より
(2)場所 中里村民スキー場(山崎神社わき)
(3)種目 滑降、回転、距離、余
異

(4)表彰 各種目第三位まで表彰
(中学生、青年、壮年別)

下す。

- ㊦ やめず
- ㊧ しまいには座みんドワリヤー
- ㊨ アサー
- ㊩ おおめしやるな (おおめしやるな)

あなたのフィーリングはバツグン。

▽角間＝鈴木国康（東田尻、西田尻、西方）

雪雲と戦友と玄海越えた日は
潤一 春枝

一九七〇流行語ベスト12

情報化社会の発達している今日、テレビ、ラジオから流れる電波は日本の津々浦々に浸透し、数多くの流行語を生み出し、茶の間に入り数々のニューモアをもし出している。

そこで、富士ゼロックスのPRコーナーで「若者の共感」した七〇日本の流行語ベスト12を紹介しよう。

①（ハヤシ）もあるでしょう
ウハウハ

②アツと驚々タメゴロー

③……だもんネ

へき地救急協力員を設置

村では、へき地住民の保健衛生的で、村内五ヶ所に協力員を配置ならびに救急措置の指導者となる、男子看護士の養成までの暫定的措置として、地域に救急協力員を置き救急衛生に関する業務の協力にあたってもらう旨を使用する人に対する助言、外

中里文芸

二月投句

栄 おのゝ
 梢 公雪の夜空へ化石の冬の蝶
 深 ねんねこの母子愛せり席ゆすり
 海 水道を細めて凍てし夜をつなふ
 露 節分や春の匂いのする便り
 玉 戸を繞れば出湯の質に三十三
 由 花暮い友に立ち寄る寒の梅
 末 大寒の夢路は遠き野を彷徨
 取 明日は織る日々を忘れて歌留
 返 取る

関沢 剛 寛	倉下
富井猪麿子 徳明	如來我
薄沢 敏天 正勝	田代
薄沢 信男 正勝	田代
金井 信晃 広治	田中
山田 広幸 寅藏	東田田
村山 明子 詔平	宮中

◎皇天

氏名	年令	部属
薄沢 憲藏	(六四)	如來我
中島 タカ	(八〇)	本郷
瓜田謙次郎	(七三)	山崎
上原 クリ	(七六)	上山

訂正おわび

一月号俳句欄の春柳とあるのは、
は栄山の誤りでした。訂正お
びいたします。

△村の伝説▽

瀬戸口の湯
(西田尻)

に追われて、旅の乞食坊主を泊めてやるものはなかった。旅僧は、道はたの石に腰をおろして「今夜も野宿かナ」とつぶやきながら、川向うを見るとかすかな灯が見える。あそこいって頼んでみよつと、ふらつく脚をひきずり、ようやく川向うの一軒家になどつりついた。

瀬戸口の湯 (西田尻)

だ。五、六人の子供を相手に、イロリで何やら煮ものをしている中年の男がこの家の主人らしい。旅僧の頼みをきくと、「そうか、それは気の毒だ。何も食べるものがないが、それでよかつたら泊らっしゃい」

は、こんな大きな家構えでありながら、どうして貧しくなったのかと、そのわけをたずねた。主人はボツリボツリ答えた。

数十年前までは村でも推折り

不埒にすっかりおちぶれ、加へ

「この家の南側に大石がある。その脇を掘ってみるがよい。きっと温泉がわき出る筈だ。その湯に入れば病氣はたちどころになおるだらう」と教えると風の

青少年健全育成総合対策

一年を經過して

社教主事 樋口信治

中里村が県から「青少年健全育成総合対策推進村」として指定を受けてから早や一年を経過しようとしています。そこで主として「地域社会領域」の立場から一年間を反省しつつ考察をしてみたいと思ひます。

一、従来の現状と問題点
(1)統制行政について
次代を担う青少年の育成にたつてはこれまでも数多くの研究調査がなされて来ましたがしかし青少年問題は広範多岐あるため各省庁におけるその

例えは、
▽総理府では、青少年問題協議
会▽法務局では、青少年の非行
防止▽厚生省では、児童福祉審
議会、社会福祉協議会▽全国G
動方針を定め、各部署より任
された専門委員会において、各
関係機関団体の諸活動を、總
的に調整をはかることとした
であります。

(2)余暇の普用
社会の進歩に伴い余暇問題

家庭では両親が、学校では教師が主となって育成指導に当ることは当然であります。が、一歩外へ出た地域社会では誰が主となって育成指導に当るべきなの

出により夫婦共稼ぎと核家族現象が相伴って留守家庭児童激増し、一朝ことがあれば充悪への道に走り易い条件が揃

そこで青少年が非行を犯す

なかせと

2月 1日 現在	
人 口	7,730(－ 8)
男	3,824(－ 4)
女	3,906(－ 4)
世帯数	1,726(－ 4)

ワッコー内は前月との比較

第175号
発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回15日
定価 1部5円



【清津橋より写す】

前記「縦割行政について」の

ツの向上に努めて参りました。

化している村外通勤サラリーマン

(二面へ続く)
